

# 第1回大磯カーニバル

1954年（昭和29）7月31日～8月2日実施

## プログラム

- 1日目 ?
- 2日目 仮装行列 花火大会
- 3日目 後夜祭(灯籠流し・大磯八景音頭)

第1回大磯カーニバルは、大磯町と国府町が合併する前に行われました。

目玉の仮装行列は2日目の8月1日に行われ、総勢450人が参加しました。その夜は花火大会、また翌日と考えられる3日目には後夜祭が行われ、当時の嶋立庵の庵主 鈴木芳如が作詞した大磯八景音頭が披露されました。

記念すべき第1回大磯カーニバルは、晴天にも恵まれ、大盛況でした。

## 仮装コンクール

仮装行列の前に参加者は大磯小学校の校庭に集合して、仮装コンクールが行われました。審査員は、当時、大磯町に在住していた劇作家の獅子文六、同じく画家の安田靉彦らが務めました。



仮装コンクールの審査員  
中央の蝶ネクタイの人物は、獅子文六。

## 仮装コンクール順位

### 《徒歩の部》

	テーマ	参加者
1位	郵便の歴史	郵便局
2位	七福神	中南信用金庫
3位	秀駒	茶屋町・南下町 個人
4位	吉田首相	山王町 個人
5位	人生航路	南下町子供会

### 《車両の部》

	テーマ	参加者
1位	浦島太郎	町役場
2位	西行法師	山王町
3位	人魚組合	?

## 「浦島太郎」



「浦島太郎」の仮装は、大磯町役場の職員たちが扮し、見事、車両の部の1位を獲得した。トロフィーと一緒に写る、晴れやかな写真もある。